

謹んで新春をお祝い申しあげます。  
新しい年が幸せな一年でありますように

病棟では“まごころ込めたおせち料理”でお祝いを・・・



▲医師や看護師を交えた“栄養管理委員会”で吟味いたしました

平成最後となる31年も、スタッフのまごころ込めた“おせち料理”で新年を迎えていただきたく、栄養管理委員会で検討を重ねました。今回は、山下調理師オリジナルの“テリーヌ”がお楽しみ一品となっています。他にも“さつま芋のきんとん”や“紅白なます”など契約農家の有機栽培された野菜を使用しています。主食は、お餅の代わりに“お赤飯”にしています。軟菜食が難しい患者さまには、小豆粥をご堪能いただきました。今年も美味しいお食事の提供と、楽しいイベントを開催できるよう努めて参ります。



▲元旦からおせちづくりに奮闘しました



▲患者さまの笑顔がお年玉

▲2019年のおせちはテリーヌが好評でした  
年末には、まごころ込めた紅白餅を・・・

当院では、一年の締めくくりとして外来診療最終日に診察に来院された患者さまに、紅白餅をお配りしました。2019年も皆さまの健康を願いスタッフが一つひとつ真心を込めてつくりました。

手づくりのため、形は不揃いですが気持ちが詰まった紅白餅です。美味しく召し上がっていただければ幸いです。



▲年末ご来院の外来患者さまへ紅白餅をご用意しました



▲お会計の際にお配りしました

2018デイケアセンター年忘れは、お楽しみいっぱい!

デイケアセンターでは、リハビリスタッフによる年忘れライブを開催し、平成最後の年を締めくくりました。トロンボーン“花は咲く”、ウクレレ“夜空のムコウ”のソロ演奏にご利用の方も聞き入っていました。また、ギターとトロンボーン演奏による歌謡曲メドレーでは、『大きな古時計』、『いい日旅立ち』、『川の流れるように』、『君といつまでも』の名曲にくちづさむご利用の方もいらっしゃいました。アンコールの楽曲も『ふるさと』や『見上げてごらん夜の星を』など、心温まる演奏にご満足いただけたようでした。



▲リハビリスタッフによる演奏会に場内のみなぎ聞き入りました



▲リハビリスタッフ 左:桐谷(OT)、右:牧(PT)



▲スタッフも陽気なパフォーマンスでご利用者の方を楽しませました

クレープシュゼット

＜調理イベント＞

2018年最後の調理イベントは、“クレープシュゼットパーティ”を行いました。オレンジ、チェリー、チョコレートと3種類のソースをご用意し、お好みで選んでいただきました。今回の調理イベントでは味覚や臭覚だけではなく、ホワイトチョコレートソースの香り付けとして、リキュールに火を付けてオレンジに注ぎ、風味付ける料理長の本格的パフォーマンスをお楽しみいただきました。



▲料理長のパフォーマンス



▲目の前で、手際よく仕上げて目でも楽しんでいただきました▲



▲ご利用者さまからご意見やご感想をいただきました

◆入院、転院のご相談は、下記までお気軽にお問合わせください。  
医療法人社団 誠和会 長谷川病院  
＜地域連携部(MSW)；渡邊、山本＞  
電話:043(444)0137 FAX:043(444)0257  
ホームページ⇒ <http://www.hp-hasegawa.or.jp/wp/>



＜空床情報＞  
回復期病棟(3床)  
療養病棟(5床)  
※1/4 現在  
ホームページで確認できます